



あなたと議会をむすぶ

議会だより

やえせ

No.
75

令和6年12月発行

新城集落

最終処分場は新城・具志頭地区に内定

新城・具志頭地区

八重瀬町スポーツ観光
交流施設(サッカー場)

清澄苑(し尿処理施設)



八重瀬町公式ホームページでもよめます



最終処分場 新城・具志頭の農地に内定

南部広域行政組合（糸満、豊見城、南城、八重瀬、与那原、西原）は7月9日、最終処分場の建設を八重瀬町の新城と具志頭の両地区にまたがる農地に内定した。

新城区の近隣民家まで約400メートル離れており、処分は建物内で行われるため臭気が外に出る可能性は低いという。焼却灰の搬入は4トントラックで1日8台を想定。搬入ルートはなるべく民家の近くを避けるよう検討し、2033年度の供用開始を目指す。

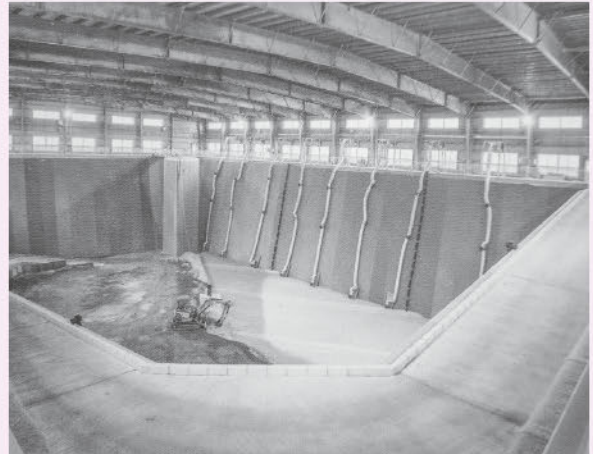
同組合は八重瀬町議会、自治会役員へ計画を説明したが、今後地域住民への説明会を行い、本年度中に地域住民の同意を得たいと考えている。

ごみ処理施設・新炉の建設は5月21日、西原町小那覇の農用地区域に内定した。

「焼却施設・新炉」と灰を埋め立てる「最終処分場」の建設を八重瀬町具志頭で進めていたが、2023年6月に建設を断念した経緯がある。



最終処分場の建設が内定した新城・具志頭の農地
(八重瀬町スポーツ観光交流施設近く)



美らグリーン南城の最終処分場

JAマートぐしちゃん9月末で閉店



▲南の駅やえせと隣接するJAマートぐしちゃん

JAマートぐしちゃんは地域の要望を受けて2018年12月に開店したが、赤字経営を理由に9月29日(日)に閉店した。

八重瀬町はJAおきなわが所有する建物を4,700万円で買い取り、民間企業に貸し出す方針。同建物がある土地は町の所有で「南の駅やえせ」と同じ敷地内にあり、「南の駅やえせ」との相乗効果を図る。

一般質問

ここが聞きたい!

13名が問う!

◀ 次のページから

一般質問とは

一般質問は、基本的に定例会(年4回)においてのみ行われ、臨時会では行われないのが通常である。上程された議題について行われる質疑や討論とは違い、議員主導による政策論議であり、質問事項を通告して行われる。

本町の行財政全般にわたり、行政の課題や将来の方針、政策提言などが行われる。

各議員の質問内容については、町役場ホームページより、「町議会会議録検索システム」や、「議会だより」の2次元コードから知ることができる。

 宮城 勝也 P5 ● 日陰を増やして快適な公園に ● 加配保育の実施状況は ● 宜次公民館前道路の冠水、早期解消を ● 不登校・登校しぶりについて 他	 P4 玉城 義彦 ● 給食賄材料費の補正は ● 「南海トラフ地震臨時情報」発令時、町の対策は ● 中学校部活動地域移行の進捗について ● 青少年の健全育成の取り組みについて
 豊川 翔平 P7 ● 沖縄科学技術大学院大学(OIST)、琉球大学、沖縄高専との連携強化を ● 男女共同参画社会への町の取り組みについて ● 男女共同参画社会推進委員会の設置を ● 八重瀬町図書館・こども学習センターの駐車場について	 P6 平良 真也 ● 農業振興について ● 沖縄型耐候性園芸施設整備事業について ● 学校給食について
 砂川 泰秀 P9 ● ハラスメント条例の進捗について ● 福祉避難所について ● 医療的ケア児について ● マイナ保険証について	 P8 金城 秀雄 ● 土地改良区の活動について ● 八重瀬町土地改良第3地区の現状について
 神谷 信夫 P11 ● 土地区画整理事業は照応の原則になっているか ● 誰一人取り残さない国民皆保険を守り抜けるか	 P10 神谷 秀明 ● アスベスト(石綿)の除去 ● 東風平、当銘及び小城では雨水路の改築が必要
 永山 清和 P13 ● 加齢性難聴者補聴器購入費助成事業の実施を ● 西部プラザ公園西側(当銘ゾーン)の整備工事はいつから ● 「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」対応について	 P12 神谷 清一 ● 給付型奨学金の進捗状況は? ● 東風平陸上競技場の再整備計画は? ● 町単独で栄養士の配置を
 米増 雄二 P15 ● 行政サービス向上は ● 町内の事業は ● 各学校のグラウンド整備状況の把握 ● 中学校高校推薦の対応準備は 他	 P14 新垣 勝夫 ● 母子家庭、寡婦の方々にがん検診の助成はあるのか伺う ● 八重瀬町の県道、国道の街路樹について ● 避難施設の修繕、資機材整備について ● 東風平運動公園の園路に、道路バンプを設置できないか伺う
 P16 新垣 正春 ● JAマートぐしちゃん閉店 どうなる ● 町内の耐震化率 ● 汗水節記念日 ● 観光振興について 他	



給食賄材料費の補正は 毎年12月に補正の方針



たまき よしひこ
玉城 義彦 議員

給食の提供に努めている。

質問 子どもの貧困対策や子育て支援の観点から、学校給食はとても重要な施策だと認識している。それぞれの年齢におけるエネルギー量のみならず、六大栄養素の配分など、文科省が定めている学校給食摂取基準を十分に満たした給食が提供できているのか。

質問 給食賄材料費財源不足が生じた場合の対応は。

教育次長 具志頭と東風平に給食センターは2箇所あるが、栄養価については、概ね足りていると認識している。

教育長 令和6年度当初予算においては、前年度の賄材料費の物価高騰分は計上されており、それ以降の賄材料費の高騰分については補正予算にて要求したい。

質問 令和5年度は、補正が3回組まれている。物価高騰分があると思うが細かく補正をかけていくと、安心して献立ができたり、食材の調達に繋がっていくのでは。

総務部長 細かくやるのもひとつのやり方かなと思うが、9月には一旦は調整をしている。検討した結果、9月では十分に精査できてなかったところがあり12月に先送りした。

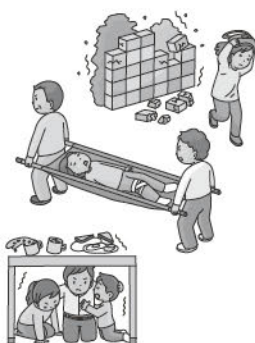
「南海トラフ地震臨時情報」発令時、町の対策は災害対策本部準備体制をとっていた

質問 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発令された後、町ではどのような対策を講じたのか。

町長 本町は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており緊急事態に備えずぐに連絡がとれる災害対策本部準備体制をとっていた。災害対策本部会議を開催し、津波警報等の想定される災害への対応について庁内部署の役割や対応方法について協議を行い、事案に特化した簡易的な個別マニュアルを作成し、職員間や関係機関との情報共有を行った。町民や町内事業所等に対しては、町

ホームページや公式LINEをとおして注意喚起や気象庁ホームページへのリンクを貼り情報発信を行った。

総務課長 住民が有事にはどのような動きを取るか、何をすべきかと、そういうマニュアルがいま作成されていない状況、マニュアル的なものも必要と感じたので、調査研究をしていきたい。



その他の質問

- 中学校部活動地域移行の進捗について
- 青少年の健全育成の取り組みについて

児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準

区分	基準値			
	児童(6歳～7歳)の場合	児童(8歳～9歳)の場合	児童(10歳～11歳)の場合	生徒(12歳～14歳)の場合
エネルギー	950kcal	950kcal	730kcal	850kcal
たんぱく質	40グラム	40グラム	40グラム	40グラム
脂質	10グラム～25グラム	13グラム～28グラム	17グラム～30グラム	19グラム～32グラム
炭水化物	250グラム	250グラム	250グラム	250グラム
ナトリウム(食塩相当量)	2グラム未満	2.5グラム未満	3グラム未満	3グラム未満
カルシウム	300ミリグラム	310ミリグラム	800ミリグラム	420ミリグラム
鉄	3.0ミリグラム	3.0ミリグラム	4.0ミリグラム	4.0ミリグラム
ビタミンB1	1.30ミリグラム	1.40ミリグラム	1.70ミリグラム	2.00ミリグラム
ビタミンB2	0.42ミリグラム	0.42ミリグラム	0.52ミリグラム	0.62ミリグラム
ビタミンC	20ミリグラム	23ミリグラム	28ミリグラム	33ミリグラム
食物繊維	5.5グラム	6.0グラム	6.5グラム	7.0グラム

(注) 1. 表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取量について配慮すること。
マグネシウム…児童(6歳～7歳) 70ミリグラム、児童(8歳～9歳) 80ミリグラム、児童(10歳～11歳) 110ミリグラム、生徒(12歳～14歳) 140ミリグラム
亜鉛…児童(6歳～7歳) 2.5ミリグラム、児童(8歳～9歳) 2.8ミリグラム、児童(10歳～11歳) 3.3ミリグラム、生徒(12歳～14歳) 3.8ミリグラム
2. この摂取基準は、全国的な平均値を示したものであるから、適用に当たっては、個々の健康及び生活活動等の実態並びに地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用すること。
(注3) 範囲…示した値の内に納めることが望ましい範囲
(注4) 目標値…摂取することがより望ましい値

▲学校給食摂取基準



▲屋宜原中央公園

質問 雨天時や日差しの強いときにも安心して快適に

日陰を増やして快適な公園に
人が集まる場所には日陰が必要

町長 長田門原公園では新たに東屋の設置計画が

公園が利用できるよう、屋根付き遊具や大型テントの設置、東屋の増設や樹木による日陰確保によって、公園利用促進を図ることについて伺う。



みやぎ かつや
宮城 勝也 議員

質問 加配保育の実施状況について、現在の体制や支援内容を伺う。

町長 9月時点で、特別な支援を必要とする52名の児童に対し、32名の加配保育士を配置し、保育を提供している。保育園やこども園に対し、加配保育士の配置や支援児童の数に応じた補助金を交付している。また、心理士が園を巡回して相談や助言、必要に応じた発

加配保育の実施状況は
補助金交付、巡回相談などを実施

副町長 遊具がある場所など人が集まる場所には日陰が必要と考えている。今後、東屋の設置や樹木の植樹など検討していきたい。

進行中である。遊具に関しては現在、具体的な設置計画はないが、予算面を考慮しながら引き続き検討していく。西部プラザ公園においては、令和5年度に東屋の設置および大型樹木の移設を行い、暑さ対策を講じた。

質問 6月に発生した記録的大雨では、県道82号線の宜次公民館前で冠水が発生し、交通への影響や近隣住宅敷地内への浸水が確認された。これまでも同地点の冠水について指摘されてきたが、どのような対策がとられてきたのか。

町長 県道については、県と引き続き協議・調整して

宜次公民館前道路の冠水、早期解消を
流水分散やボックス改修などで対応

達検査の実施や保護者への助言を行っている。

民生部長 補助金が少なく保育士が確保できないという園もあれば、補助金を活用して保育士を確保し児童を受け入れている園もある。この補助事業は町の単独事業として実施しているが、他市町村と比較しても本町の補助額は若干高いと認識している。今後、他市町村の状況も確認しながら、補助のあり方について検討していきたい。

いく。町の管理道路については、社会資本整備総合交付金で次年度実施設計を行う予定。また、末端の排水路について現在調査検討中となっている。

- その他の質問**
- 不登校・登校しぶりについて
 - 保育園の年度途中入所、兄弟姉妹入園の対応について
 - 夏休み期間の子どもの居場所について
 - 第2次観光振興基本計画が策定されていないことについて
 - 違法広告、のぼりについて
 - 住民説明会等のオンライン配信について

経済建設部長 県は側溝やグレーチングの整備を行っており、町では饒波川への流速を高めるため、土地改良区内の排水路対策を講じてきた。引き続き、白川ハイツ側からの流水分散やボックス改修など対応をとっていきたい。

質問 (1)有機肥料、化学肥料、天敵農薬、苗代の助成について伺う。(2)出荷箱代の助成について伺う。

町長 令和2年度から令和5年度までは、地方創生臨時交付金を活用して農作物肥料購入費助成事業を実施したが、令和6年度は、今のところ助成事業を実施する計画はない。農業者を取り巻く環境は、肥料、農薬、資材等の高騰、農産物価格の低迷等、厳しい状況にあると認識しており財政的な問題はあるが、天敵農薬、苗代及び出荷箱代の助成など検討していきたい。

農業振興について 補助事業引き続き検討



たいら しんや
平良 真也 議員

質問 本町の6次産業化の取り組みについて伺う。

町長 農林水産課が所管課となつて対応しておりますが、現状としては、農業者等からの6次産業化についての相談等は多くはない。本町は農業が盛んな地域であり、多種多様な作物が生産されておりますが、規格外のため出荷できない作物もあり、その利活用も課題となつている。南部広域での新たなピーマン選果場も建設しており、今後も出荷できない商品が増えるものと考えて6次産業化の推進は、ピーマンだけに限らず、農産物等の販路拡大にも繋がり町としても前向きに取り組んでいく。

沖縄型耐候性園芸施設 整備事業について 先進地も確認し検討

質問 沖縄型耐候性園芸施設整備・補強・改修について伺う。

町長 本町も台風等自然災害の被害軽減を図る沖縄型耐候性園芸施設の整備を支援し、園芸戦略品目の安定生産を図るために事業を導入し支援に努めているところですが、質問の補強・改修事業は、令和5年度に今帰仁村と豊見城市が事業を実施していることを確認している。

補強や改修支援は、耐用年数を過ぎた既存の耐候性園芸施設の選定や方法等を協議し先進地の事例も確認しながら検討していきたい。



学校給食について 冬場の活用が主

質問 学校給食に拠点産地の品目は通年活用しているか伺う。

町長 ピーマンについては、年間、東風平給食センターで452kg、具志頭給食センターで224kgとなっている。インゲンについては、年間、東風平給食センターで79kg、具志頭給食センターで29kg、冬場の活用が主となっている。



沖縄科学技術大学院大学(OIST)、琉球大学、沖縄高専との連携強化を

キャンパス見学を進めていく



▲沖縄科学技術大学院大学(OIST)の外観 画像作者:Jeffery-Prine



とよかわ しょうへい 議員
豊川 翔平

質問 3校との連携窓口について伺う。

町長 現在、窓口は設けておらず、今後連携をする場合は内容ごとに各部署が情報収集や調整を行うことになる。

要望 OISTのカレン学長は研究成果をより地域に還元したいと考えている。本町の地域課題解決に向けた一助となるよう、窓口は設置いただきたい。

質問 OISTの研究で、微生物を利用した排水処理装置を開発し、養豚場の汚濁物質や臭気の低減に成功している。本町との連携ができないか。

議事録として確認できるだけでも20年以上続いている本町の悪臭問題に、ぜひOISTを活用できないか。

経済建設部長 この実績がうまくいくようなことが確認されて、企業との連携を含めて導入できるのであれば検討したい。

質問 OISTのキャンパス見学、琉球大学や沖縄高専のオープンキャンパスに本町在住の子どもを対象とし、

無料送迎バスが運行できないか。

町長 3校の見学については、町の人材育成においても有益であると考えており、教育委員会とも調整し検討していく。

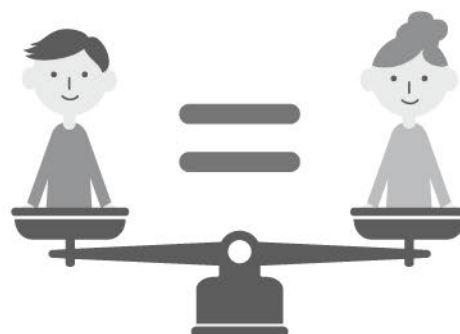
教育次長 教育の一環として、青少年育成協議会の予算を活用していくことは可能と考えている。

男女共同参画社会への町の取り組みについて 事業は行ってきたが意識が弱かった面も

質問 本町で実施された男女共同参画社会に関するアンケート調査で、「町に取り組んでほしいことは？」という設問に対し、「家庭内暴力を受けた場合の避難所の確保」、「女性が能力を発揮するための学びの提供」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」が上位3つであった。この取り組みと今後の計画を伺う。

町長 「家庭内暴力を受けた場合の避難所の確保」について、町直営の避難所は

なく、子育て世帯、高齢世帯、それ以外の世帯と役場内外の関係機関と連携をとり支援に繋げる。
他2つについては、女性自立支援を続ける民間団体へ事業を委託し、相談窓口の開設や、女性自立応援サロンの実施、勉強会を実施してきた。



その他の質問

- 男女共同参画社会推進委員会の設置を
- 八重瀬町図書館・こども学習センターの駐車場について



▲八重瀬町第3地区土地改良区①

質問 土地改良区は土地改良法に基づいて地域の関係農業者により組織された団体で農業用施設（水路・農道）などの整備、農地の区画整理などの土地改良事業を実施するほか、造成した土地改良施設の維持管理などを行っているが、そこで伺う。

①これまで町営、村営、県営の土地改良区の件数と活動について
②土地改良区は、圃場の整備と本換地に移行した後解散するが、まだ解散していない土地改良区は存在しているのか伺う。
③多面的交付金との整合性について伺う。

きんじょう ひでお
金城 秀雄 議員

土地改良区の活動について

町長 ①旧東風平地域における土地改良区は村営、町営事業12区、県営事業で1区、土地改良区が設置されていない町営土地改良事業の実施地区が2区となっている。
旧具志頭における土地改良区は、県営事業で2区、土地改良区が設置されていない村営土地改良事業の実施地区で8区となっている。町村合併以後は、土地改良区の業務を土木建設課の職員が兼務している。
②旧東風平地域で6箇所土地改良区が解散できている。
旧具志頭地域においては、村営土地改良事業で実施した8地区が清算されていない。
③多面的支払交付金事業を実施している組織が7団体あり、字や地域の各種団体及び土地改良区等の関係者が主体となっている。
農業、農村の多面的機能の維持や活用などを図る事により地域の活性化に資することを目的に事業が取り組まれている。



▲八重瀬町第3地区土地改良区②

八重瀬町土地改良第3地区の現状について

質問 八重瀬町第3地区は沖縄県が計画を策定した。地主は2回の同意書を取り計画の内容も説明してきた経緯がある。
予定工期期間7年で、令和5年で完成する予定であったが未だ完成していない。
①今までの経過について
②地元地主への説明会
③令和6年から令和7年に関して
④農道と側溝の整備だけでも先行して事業ができないか

町長 ①今年度の協議の中で主要工種等を精査したところ、県営事業での採択は困難である。
②主要工種の見直しを行いながら、早期に地元へ説明ができるよう努める。
③地域の代表者に対して現状についての報告を行う事を検討していく。
④八重瀬町第3地区の主要工種見直しを行い、農道、側溝整備を主要工種とした事業化に向け検討していく。
意見 納得に至らない為、今後議会にて再度質問していく。

ハラスメント条例の 進捗について

令和7年1月施行予定



すながわ やすひで
砂川 泰秀 議員

質問 ①南城市でハラスメント条例が発効された。本町でも議員から「職員を辞めさせろ」「異動させろ」など職員へのパワハラ行為が起きているが進捗状況を伺う。

②本町庁舎でのカスタマーハラスメントの状況、また前回、条例案に加えるとの答弁があったが条例案に加えることが可能か伺う。

③条例の施行時期を伺う。

る。進捗状況は、対象となる職員の範囲、相談窓口のあり方、内部調査委員会、第三者委員会の設置など調整段階で、内部で最終調整後に上程を考えている。

②当初、「町ハラスメント防止条例」にカスタマーハラスメントの内容を加えることを検討したが「カスタマーハラスメント防止」は住民等による外部からの行為によるハラスメントであり、対処方法が異なるものと判断することから東京都の条例等を参考にしながら、条例が規則以下かガイドライン等で可能か引き続き調査・研究を行い策定に向けて進めていきたい。

③本年度12月定例議会に上程予定で、令和7年1月施行予定です。

福祉避難所について

5箇所の施設が
指定を受ける予定

質問 ①災害対策基本法の避難所としての福祉避難所または指定福祉避難所の本町での数を伺う。

②令和3年5月改定の福祉避難所運営ガイドラインで「事前に受け入れ対象者を調整して」とある。その計画を伺う。

③福祉避難所への避難対象者（医療的ケア児を含む）の避難計画を伺う。

町長 ①現時点では、福祉避難所は指定していないが、町内に施設を設けている社会福祉法人と協定書で5箇所の施設を町の福祉避難所として指定を受ける事の承諾をいただいている。

10月1日には協定書調印式を行う予定になっている。

②福祉避難所での受け入れ者の確認及び避難計画は、現在、作成に至っていないが優先度の高い医療的ケア児については実態調査及びアンケートを終了している。調査を基に受け入れ体制や個人の課題等を整理し個別支援計画を作成し関係機関等と調整し取り組んでいく。

10月1日 福祉避難所 協定

「大規模災害発生時における福祉避難所としての設置運営に関する協定」調印式
・社会福祉法人 育成福祉会



八重瀬町と社会福祉法人育成福祉会は、災害発生時に障がい者や高齢者などの要配慮者が避難生活に支障が

生じないよう、安心・安全に避難できる環境を提供することを目的とした協定を締結しました。

同法人安里盛一理事長は「地域貢献という社会福祉法人の本来のあるべき姿を目指している。災害が起きる前に、行政との連携を強め、誰もが安心・安全に避難できる場所の提供に努めたい。町民が安心して暮らせるまちづくりのため、お互いに協力していきたい」と話しました。

医療的ケア児について

質問 ①医療的ケア児の数と受け入れ可能な人数・施設数。

②福祉避難所での非常用電源装置の導入状況を伺う。

③学校での医療的ケア児の実施体制の状況を伺う。

町長 ①令和6年9月1日時点で9名いる。1名がこちんだこども園に入園している。

②指定する予定の5施設すべてに非常用電源装置が整備されている。

③医療的ケアが必要な学校に1名の看護師が配置されている。児童に対しては、年1・2回、保護者、医師、学校及び教育委員会を交えて相談会を実施している。



その他の質問

●マイナ保険証について



かみや ひであき
神谷 秀明 議員

アスベスト(石綿)の除去

質問 建築に利用のアスベスト建材は、撤去処分を保健所、県に処理申請が行われる。

はじめに市町村で受理が行われる。

建築解体の際に処理費用が高い工事費となる。

次のことを伺う。

①八重瀬町では、処理を行っているか。

②撤去処理費が高く補助事業はないか。

撤去安全対策はどのような行っているか。

四、五十年経過の家の建て替えは、撤去費用が高額になり家主は非常に苦慮している。

答弁 ①八重瀬町での処理

受付は行っていないが、解体、改修工事に伴うアスベスト処理に関して、本町を管轄する専門の窓口は南部保健所になるので、同機関に相談するよう案内している。

②アスベストの除去や解体費用等に対する国からの支援制度としては、一つ目として、アスベスト含有調査等に関する事業。二つ目にアスベスト除去等に関する事業がある。

両事業とも対象となる施設の仕様としては「吹き付けアスベスト」または「アスベスト含有吹き付けロックウール」のみとなっており、民間の戸建住宅等では該当する建物が少ない状況にある。そのようなこともあり現在、八重瀬町においては

支援制度の設置には至っていない。

なお、国の支援制度の拡充等がないか県の担当者へ確認したところ、対象アスベストの拡充等は今のところ無いとのことであった。

東風平、当銘及び小城では雨水路の改築が必要

質問 町道東風平西原2号線雨水路の整備、当銘2号線氾濫防止、及び当銘11号線小城5号線の雨水路整備を行う要請があった。

整備の進捗を伺う。

①町道東風平西原2号線は昔、道路北側に神谷酒造所があった地下水の有望な地沿いである。

南側は水田地帯で、今はアパートが立ち並び、雨水の排水がうまくできていない。八重瀬町で一番路面の水たまりができています。

②当銘2号線氾濫は、糸満市との境界地域である県道134号線よりの雨水は糸満市境界まで当銘区宅地が多く建ち、既存の糸満市

側農業水路は容量不足氾濫である。

当銘地区よりの水路路線形変更、雨水路容量の検討が必要。

③当銘11号線小城5号線の雨水路線整備は、糸満市側の雨水路が十分な容量状況の中、氾濫防止対策である。

小城側道路雨水路に流れ込む字小城ほぼ全域の雨水氾濫の検討が必要である。

答弁 ①町道東風平西原2号線については、簡易的な応急処置を今年度実施しているところだが、引き続き状況を注視するとともに、今後、予算を精査しながら側溝の改修及びアスファルト舗装が可能かどうかを検討していく。

②③両方の箇所とも、排水路の末端は糸満市側の土地改良区等の排水路となっているので、水路の改修等については、糸満市と連携を図りながら対策等を検討していく。



冠水する小城5号線



冠水する当銘2号線



かみや のぶお
神谷 信夫 議員

土地区画整理事業は 照応の原則になっ ているか

違法擁壁ならば、町と
しても確認する

質問 屋宜原地区11街区の4・5画地には建物があり、存置として残している。その擁壁は建築基準法に基づく確認申請をしていない。地権者への十分な説明と同意も得て行ったのか伺う。

町長 土地区画整理事業に限らず町が工事をする際には、関係地権者へどのような工事をするか説明を行った上で工事を行っている。

質問 屋宜原地区の11街区の地権者の土地を存置とし

て残した。近隣の土地は道路と同じ高さに造成されている。区画整理事業により実質的に事業前より悪くなり、不便な土地利用になり、地権者に迷惑を掛けていないか伺う。

経済建設部長 従前の土地が不利益を被らないような形で整備を進めて、この擁壁等の設置に至っている。

質問 自立式擁壁は法律に照らしたら崖地扱いで、高さ掛ける1・5倍離さないと家が造れない。照応の原則で同じ価値の土地を地権者に返さなければいけないのに大変困っている。地権者の要請に応じて直すべきではないか伺う。

経済建設部長 違法擁壁だから、崖地扱いにされて、建

て替える場合には、セットバックするような実例が本当に県の方で建築許可が下ろせない判断するのであれば、町としてもしかるべき対応は必要になつてくる。

質問 県知事の発言では自立式については、適合することを確認できないため、確認済証を交付できませんと、違法擁壁だと認めている。私の言っている事が本当なら、部長は私の発言が正しいか県に確認する義務があると思うが。

経済建設部長 違法擁壁だということ南部土木事務所が申し上げたのであれば、町としてもしっかり確認していく。

質問 区画整理事業で不備があつて、地権者が満足できない、殆ど価値が半減したのであれば、対応してくれるか伺う。

経済建設部長 本来にこの擁壁が建築基準法に違反し住宅建築ができない擁壁であれば、県とも確認して、町が建て替えるべきであれば対応をしていく。



▶ 11街区擁壁



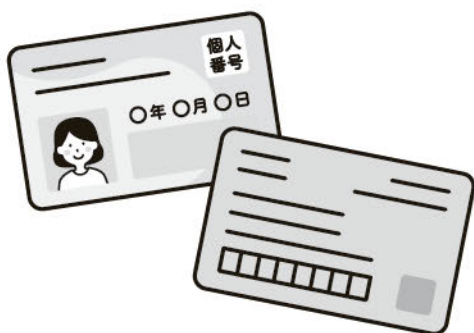
▶ 11街区の水抜き穴が殆どない擁壁

誰一人取り残さない 国民皆保険を守り抜 けるか

マイナ保険証での受診が困難な者には資格確認書の交付

質問 資格確認書を一年毎に本人申請となれば、高齢者や障がい者の中には、受け取れない可能性はないか伺う。

町長 当分の間、本人の申請によらない職権による交付を行う。マイナ保険証での受診が困難な高齢者や障がい者の方は、本人の申請により、資格確認書を交付する。



【質問】 給付型の奨学金制度の進捗状況は。

【教育長】 謝花昇人材育成プログラム奨学金事業(案)を作成し、内容の精査をしている。今後は事業の目的



給付型奨学金の進捗状況は？
来年度の実施に向け検討



かみや せいいち
神谷 清一 議員

【質問】 町公共施設管理計画の中で、東風平陸上競技場の長寿命化や再整備の計画はどうなっているか。
特に陸上競技場のスタンドや外構フェンスに破損が

東風平陸上競技場の再整備計画は？
補助事業を活用する

【教育長】 来年度は謝花昇生誕160周年であり、それに合わせてスタートできるように取り組みたい。

【質問】 この制度の実施時期や奨学金の給付額などは検討されているか。

や各分野における実績内容等について外部の意見を参考にしていく。



▶東風平陸上競技場スタンド

みられるので、行事の時など安全面で心配である。

【町長】 2030年まで長寿命化改修の計画はないが、今後は補助事業を活用した修繕・更新を検討していく。

陸上競技場の外構フェンスは都市公園安心・安全対策事業で更新を予定している。観客用スタンドの改修については関係課で協議を行い検討する。

エイサー行事等で使用する場合はできる限りの安全対策で対応する。

町単独で栄養士の配置を
現場の声を反映させたい

【質問】 与那原町と広域で給食センターを建設する計画があるが、工事金額とその他の維持管理費用を含め総額いくらくを見込んでいますか。

【教育長】 施設整備は約55億9千万円、維持管理・運営費は15年間で42億円、PFI関連費用は約1億円で総額98億9千万円を見込んでいます。

【質問】 パブリックコメントの意見として、広域になると県派遣の栄養士が5名から3名に減り、食育の推進面で心配だとの声があるが、その際には町単独で栄養士の配置はできないか。

【学校教育課長】 文科省の基準によれば7千食の場合、栄養士は3名が妥当となっているが、これから協議会を設置して、栄養士の意見も反映できるように要求水準書の作成をすすめていきたい。

【質問】 沖縄県は来年の4月から中学校給食の無償化を検討しているが、町はどのように対応するのか。
実施した場合の町の負担額は。

【教育長】 実施については県や近隣市町村の動向を踏まえ判断したい。給食費の無償化に伴う事業費負担は、中学生給食費を一人当たり5千500円で試算した場合、町負担額は約3千811万円が見込まれる。



▶築41年になる学校給食センター

加齢性難聴者補聴器購入費助成事業の実施を



ながやま きよかず
永山 清和 議員

考に、事業の実施に取り組んでいる。

質問 難聴による認知症のリスクも軽度難聴で約2倍、中等度難聴で約3倍、高度難聴で約5倍との研究報告も。

近隣では八重瀬町と糸満市だけが実施をしていない。
社会福祉課長 実施を前向きに検討しており、早めに助成できるように事業を進めていく。

国民生活基礎調査の結果から、要介護や要支援が必要となった主な原因に、「認知症」が最も多い事になっている。
その認知症の進行リスクが2倍との研究報告があるのが、高齢者の難聴の問題であり、その様なリスクを下させる補聴器の活用が、是非とも必要である。

質問 ①この加齢性難聴者補聴器購入費助成事業を早期に実施し、認知症予防のための施策としていたきたい。

町長 ①先進市町村を参



西部プラザ公園西側(当銘ゾーン)の整備工事はいつから

未だ、未整備の区域があると思うが、令和8年度までに整備完了はできるのか。
特に(当銘ゾーン)については、用地購入から既に30年近くになっており、未だ手付かずの状況にある。

質問 ①公園用地の買収率と購入計画最終年度は。
②未整備区域の現状と整備計画は。

③(当銘ゾーン)の未買収地の買収作業の進捗状況は。
④南部水道企業団が配水タンクを設置していた場所が字有地となっているが、購入予定は。

町長 ①買収率は97%で残り4筆が未買収。購入計画最終年度は、令和8年度を予定。

②(当銘ゾーン)が未整備となっており、今年度に測量調査設計を予定し、事業計画年度延伸、事業費変更申請を行う予定。

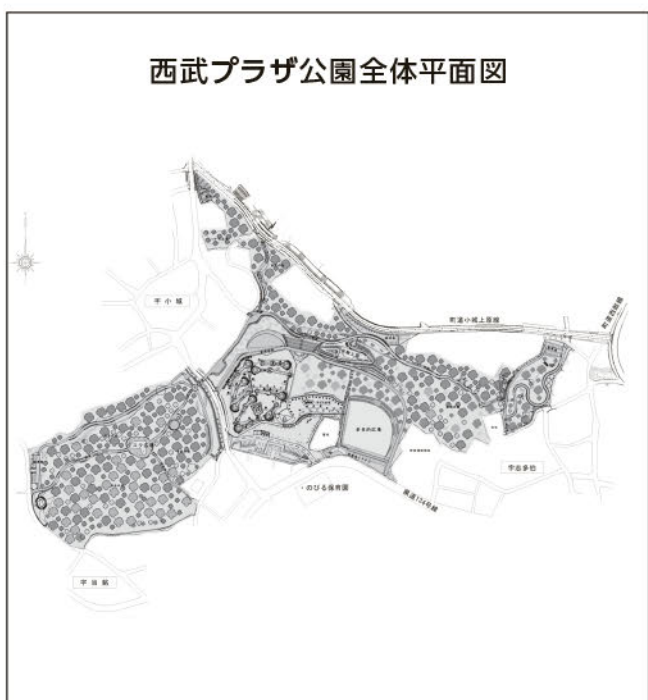
③相続人に、何度か連絡を

行っている状況であり、連絡が取れない方が数人いる。
④当該用地については、事業の計画時から、購入の予定は無いことから、用地購入は考えていない。

質問 当時、そこはさとうきび畑だった。今は、ススキ、アカギ、雑木で見えづらい状態。早めに(整備を)やっていただかないといけない。

南部水道企業団の配水タンクがあった場所が、今は更地になっている。私が、

西武プラザ公園全体平面図



▲西部プラザ公園の平面図

その他の質問

●「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」対応について

字当銘の地域と20年無償貸借契約をした。(配水タンク)がなくなったことからすると、これに関しても購入できるのではないかな。

都市整備課長 字の方から用地の購入を求めるのであれば、財政課の方と協議して購入の方を考えていきたい。



あらかき かつお
新垣 勝夫 議員

母子家庭、寡婦の方々にがん検診の助成はあるのか伺う

質問 がん検診は、市町村が実施主体となつて行われているが、その財源については、市町村の財源と国からの経費としての地方交付税交付金により賄われている。

がん検診受診率の一層の向上を図るため、厚生労働省では、地方交付税交付金とは別の形で国庫補助事業を実施し、市町村の取り組みを支援しているが、八重瀬町として、母子家庭、寡婦の方々に助成はあるのか伺う。

町長 母子家庭、寡婦の方のがん検診に係わる自己負担額の助成については、現在行っていない状況である。

要望

昨今の物価高騰の影響で、日々の生活を最優先し、がん検診自己負担金を惜しみががん検診を受けなくなる事が懸念される。

せめて、子が成人するまでという条件付きで八重瀬町発信の母子家庭、寡婦の方々のがん検診自己負担金免除を強く要望する。



八重瀬町の県道、国道の街路樹について

質問 街路樹が生い茂り、電話線に悪影響を与え、電話が使えなくなった家もあり、担当部局に剪定等の依頼ができないか伺う。

町長 依頼や要望等があった際には、担当者から国、県等の関係機関へ連絡や要望書等を進達するなど対応している。



▲県道77号線

避難施設の修繕、資機材整備について

質問 ①指定避難所の生活環境改善・感染症対策。

②避難施設の修繕、資機材整備（非常用発電機、備蓄燃料・暖房器具・簡易浄水器）。国の補助事業を活用してはどうか伺う。

町長 ①本町の指定避難所は、避難生活における最低限の環境整備が整っている施設を指定しており、それらを使用できると考えている。

②各指定避難所においては非常用発電機が未設置となつている状況である。

補助事業や起債事業も含めて施設担当部署とも協議して検討する。

②の事業

〈施設の修繕、資機材等整備〉



暖房器具 スポットクーラー
ポータブル蓄電池 非常用発電機 など

▲国の7割補助事業

東風平運動公園の園路に、道路バンパを設置できないか伺う

質問 東風平運動公園の園路は、現在地域住民がウォーキングに利用している。更に体育館に隣接して遊具も設置され多くの子ども達が利用している。また、

白線の消えた横断歩道の痕跡があるだけで、標識等、ドライバードに減速を促すものが無い状況である。園路に道路バンパを設置してはどうか伺う。

町長 施設の利用者が多く、車輛の往来も多い。二輪車で来園され施設を利用する方も多く、道路バンパを設置する事により二輪車の転倒やハンドル操作の誤り等による事故も懸念されるため、今後安全を注意喚起するカラー舗装や標識の設置等を検討していく。



▶道路バンパ

行政サービス向上は 徳洲会病院巡回バスを 支援体制として確保



よねます ゆうじ
米増 雄二 議員

【質問】 健康増進維持を目的とする運動事業が多くあり、高齢者の健康維持に役立っている。特に八重瀬町高齢者水中運動事業には多くの申し込みがあると聞いている。一方で本庁舎での受付で移動手段の無い地域の方が申し込みたいけど、移動手段がないからと話がいった。申し込み方法を郵送や出張所での受付ができないか伺う。

【町長】 申し込み方法については、健康状態の確認、今後の手順等の説明を要するため、窓口で申請をお願いしている。町においては

かけに利用できる南部徳洲会病院の巡回バスを支援体制として確保しますのでご利用いただきますようご理解をお願いしたい。

【質問】 お出かけサポート事業があると思うがその車両の利用は可能か。

【企画財政課長】 地域ボランティアドライバーが地域の困り事、交通弱者、地域の方々の問題解決の為に幅広く利用していただきたい。

【質問】 車両が大きく運転する自信がない。軽自動車や普通車があればと要望があるが。

【企画財政課長】 地域ボランティアドライバーから要望などがあれば検証しながら検討。

【質問】 具志頭出張所で税の納付書の再発行ができないか伺う。

【町長】 納税する皆さんの諸般の事情を考慮し、柔軟な対応ができるよう関係課と連携していく。



町内の事業は 学校と協議し授業への 影響が無いように 進める

【質問】 現在、具志頭小学校グラウンド整備も行われ、少年野球チームや在校生、親御さんからうれしい声が多くある。

旧小学校体育館の室内グラウンド事業が始まると思うが、工事にあたり、具志頭小学校の授業への対応を伺う。

【町長】 具志頭小学校と調整協議し、授業への影響が無いよう進める。

【質問】 室内運動場の外壁は現状であると説明がありました。現状なのか？備品や器具などは決定しているのか。

【町長】 外壁塗装は、令和4年度に行った構造劣化・耐震性機能等調査において、外壁の劣化も見られなかった事から現段階では塗装の計画はない。備品等については、決定はしていないが、現在沖縄県スポーツ協会のアドバイザー制度を活用し、沖縄県ウエイトリフティンク協会のアドバイスを受けており、今後も制度を活用していく。



▲整備された具志頭小学校グラウンドと室内グラウンド予定地

その他の質問

- 各学校のグラウンド整備状況の把握
- 中学校高校推薦の対応準備は
- パートナーシップ・ファミリーシップ制度について



▶閉店した「JAMARTぐしちゃん」
次なる業態は



JAMARTぐしちゃん
閉店どうなる
年内はプロポーザル



あらかき まさはる
新垣 正春 議員

質問 「南の駅」敷地内の「JAMARTぐしちゃん」が閉店する。その理由は何か。また、同店舗を買い取る予算が計上されているが、その根拠と理由は。

町長 閉店の理由は、開店以来、赤字が続いているためと聞いている。買い取りに至った理由は、JA側より建物買い取りの要請があり、町としても引き続き、南の駅との相乗効果が得られる活用が必要であるとの判断により、価格交渉を進めてきた。買い取り価格は不動産鑑定評価額の50%で合意し、契約作業を進めている。

質問 閉店状態をできるだけ短くしていただきたい。今後のスケジュールは。

企画財政課長 JAとの契約が済めば、年内はプロポーザルの募集を進める。年明けに審査を行い、2月頃に建物の引き渡しを行いたい。選定する業種としては、スーパーマーケット的なものが来れば幸いと思う。地域の方が欲しがっているものを基本にするが、近くに南の駅があるので、相乗効果が得られるような観光に特化した店舗、お土産屋、食堂などを考えている。段階的な形の募集を行っていき

町内の耐震化率

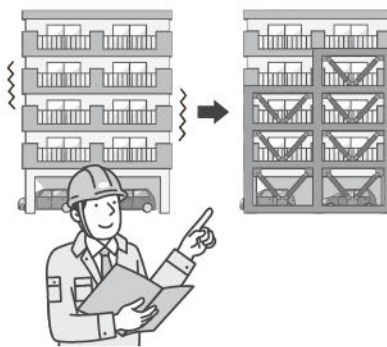
86.8%と推定

質問 8月8日に日向灘で地震があり、気象庁は「巨大地震注意」を出した。町内建築物の耐震化率は。

町長 平成30年時点の町内住宅総戸数1万2800戸のうち、耐震性無しの総数を1千355戸と仮定、耐震化率は86.8%と推測している。

質問 住宅の耐震診断等の相談窓口は。

町長 土木建築課が窓口となつて、年間数件の相談を電話等で受けている。補助金等の活用については、県の担当課を紹介しているのが現状。



汗水節記念日

持続可能性を考慮

質問 「汗水節の里」宣言から10年になる。これからのまちづくりや人づくりを進め、宣言の趣旨を広く長く普及するため、月間や週間記念日などを制定する考えはないか。

教育長 汗水節の普及啓発は認識しているが、記念日等の制定は、持続可能かどうかも含め検討したい。

生涯学習文化課長 現在、町内小中学校で汗水節の心を行動にした実践が行われている。具志頭地区では3自治会がお昼の時報チャイムで汗水節のメロディーを流している。常日頃から浸透を図っている。記念日等を制定するのもいいと思うが、持続可能な活動に結びつけていくことも大切。一部の関係者だけの負担が増えることになってはいけない。その辺りも考えていかなければならない。



その他の質問

- 観光振興について
- 具志頭運動公園再整備事業について
- 学力向上について

沖縄県町村議会正副議長・委員長研修会報告(担当:神谷たか子)

日程:令和6年8月21日 場所:ちやたんニライセンター

全国的に議員のなり手不足が問題となっている背景には、地域に貢献したいと考えている多様な層の住民に、議会に対する関心が低く議員に対する理解、信頼が得られないという事が考えられる。

また、女性の社会進出や政治参画の後押しする為には、ハラスメント対策の徹底、保育施設や授乳室の完備等で立候補への障害を除去していく事が必要とされる。

今後、住民の声を議会に届けるためにも、政治に関心を持ち、多くの方に立候補していただけるよう希望いたします。



議会改革特別委員会研修報告(担当:砂川泰秀)



八重瀬町議会基本条例に関する調査特別委員会

日程:令和6年10月21日～10月22日

研修:「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」

議会改革を進めるにあたって基本的な事項(地方自治の現状、国の法制度の変化、人口減少による地域の変化など)、また議会への住民参加、情報公開に関して、先進事例の紹介を聞き、意見交換等を通じて理解を深め、ダイアログを用いた演習を体験し、会議や議員間討議の進め方等を学びました。

今後の議会基本条例の制定に向け大変有意義な研修となりました。

その他の審議事項

臨時会(令和6年7月)

議案等件数……5件



定例会(令和6年9月)

議案等件数……44件



アンケートを募集します

議会広報常任委員会では、読んでもらえる「議会だより」作りに取り組んでいます。

「議会だより」についてのアンケートとご意見、ご感想を募集します。

令和7年1月10日(金)17時までに回答をお願いいたします。



第6回定例会(9月)で決まった議案等

諮問案2件(人権擁護委員)、報告案2件、同意案9件(農業委員会委員の任命)、予算案5件、条例案3件(健康保険条例ほか)、決算認定案5件、契約案3件、陳情9件、ほか6件、合わせて44案件の提出があり、いずれも起立採決等により可決された。

●令和6年度一般会計第3号補正予算関連(総額:11億6千万円)



児童家庭課 | 保育所等食材料費負担金軽減事業

601万円

物価高騰等に直面する中、保護者に新たな負担を課すこと無く、保育所等においてこれまでどおりの栄養バランスや量を保った給食が実施されるよう、食材料費の一部を助成します。



健康保険課 | アピアランスケア支援事業補助金

60万円

アピアランスケアとは、がん治療による外見の変化をやわらげるケアのことで、がん患者の皆さまの療養生活や社会参加を応援するため、ウィッグや乳房補整具の購入費用の一部を助成します。



農林水産課 | 畜産飼料購入助成事業補助金

700万円

原油価格・物価高騰の影響を受けている畜産農家の支援を目的に、生産意欲を高め、畜産経営の安定化を図るため、飼料を購入した経費に対して補助金を交付する。



農林水産課 | パヤオ設置補助金

120万円

港川漁協の沖合約30km先に設置された表層型浮漁礁8基、中層型浮漁礁3基のうち、天候の影響により流出した表層型浮漁礁1基を補充設置する。



学校教育課 | 学習者用端末整備事業備品購入費

4,948万円

文部科学省が示しているGIGAスクール構想の実現に向けた標準的な仕様に基づく端末等の整備を情報端末の導入に関するコスト及び事務負担軽減のため国庫補助金を活用し、沖縄県域で一括して共同調達を実施する。



学校教育課 | 小学校増築工事

6,522万円

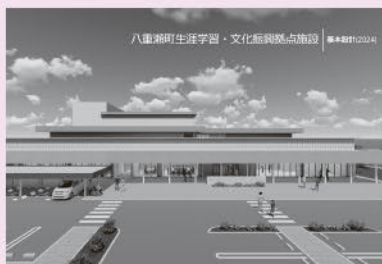
生徒増により、普通教室(5教室)、特別教室(1教室)の増築工事を実施し、学校教育の環境を整備する。



学校教育課 | 東風平中学校改築工事

696万円

生徒増により、普通教室(3教室)の増築工事を実施し、学校教育の環境を整備する。



生涯学習文化課 | 文化交流拠点施設実施設計委託料 △10,887万円

検討委員の選任及び検討委員会の立ち上げが遅れたことと、検討委員会に提出する謝花昇関連の近代史資料の整理に時間を要したため、次年度に新たに予算計上し実施する。

八重瀬町・与那原町新学校給食センター



イメージ図

学校教育課 | 学校給食センター整備委託業務(協議会) 6,758万円

- 地質調査業務
- 造成工事設計業務
- 上水道引込工事設計業務
- 用地取得マネジメント業務(用地測量、補償算定等業務)
- 民間事業者募集・選定アドバイザー業務(PFI事業者募集・選定業務) 他

調理用ガス式 回転釜



◀配膳用コンテナ

学校教育課 | 調理場用備品費(東風平学校給食センター) 383万円

東風平学校給食センターの冷凍冷蔵庫及び配膳用コンテナの老朽化に伴い購入(更新)する。

また、具志頭学校給食センターには食数増を見込んで調理用ガス式回転釜を購入する。



令和5年度決算を認定【歳出決算総額「224億2,907万円」】

【総務厚生常任委員会 委員長報告:金城 秀雄】

令和6年第6回定例会会期中(9月3日から27日までの25日間)において、令和5年度八重瀬町一般会計、特別会計決算が審査に付され、総務厚生常任委員会、経済産業文教常任委員会の各所管委員会において担当部署の職員から説明を聴取し、各会計の決算認定にいたしました。

総務厚生常任委員会の所管する部課について、主な事業を下記に掲載する。

● 一般会計歳出決算額(177億3,086万円)

※万円単位で四捨五入して表示

総務課 | 生活バス路線確保対策事業



939万円

地域住民に必要な生活バス路線の確保維持を目的として、バス事業者の運行経費に対して補助金を交付する。

総務課 | 島尻消防組合負担金



4億3,158万円

消防・緊急搬送業務を行っている、島尻消防組合への消防費負担金により、消防活動及び緊急搬送サービスの強化を行う。

総務課 | 防災備蓄食糧購入業務



342万円

災害に備え備蓄(食糧・保存水等)を行う。

(町人口20分の1の3日分)

企画財政課 | ふるさと納税運営事業



5億7,185万円

前年度よりも大幅に上回る寄付金額を獲得することができた。

寄付額:10億6,100万円
(前年:6億1,336万円)

企画財政課 | 地域おこし協力隊設置事業



860万円

地域に定住し、派遣先で観光事業の企画・運営、観光PR、町産品の販路拡大に取り組んだ。取り組みを通じて地元の高校生や企業と協働し、地域力の維持・強化に貢献した。

企画財政課 | 八重瀬町観光拠点施設(南の駅やえせ)指定管理委託



1,000万円

拠点施設の運営及び施設利用に関する業務、設備の維持管理に関する業務、その他管理運営に必要な業務。

住民環境課 | マイナンバーカード関連事業



2,142万円

マイナンバーカード普及啓発に伴う出張申請、広報活動等。

交付率:67.49%

住民環境課 | 動物愛護団体活動支援事業補助金



800万円

野良猫から地域猫へ移行するためのTNR、保護した猫の譲渡会を行い里親へつなぐ。動物愛護活動により野良猫の頭数抑制を図っている。

住民環境課 | 島尻環境美化センター負担金(島尻環境衛生塵芥処理費負担)



1億1,608万円

燃やせないゴミ、資源ごみ、し尿処理施設が適正に運営されるよう必要経費を負担する。

健康保険課 | 国民健康保険特別会計事業(単年度赤字補填分繰出金)



2億3,615万円

単年度不足額を補てんするため一般会計から国保特会へ繰出しを行い、赤字決算を回避した。

健康保険課 | 後期高齢者療養給付費負担金



2億5,254万円

後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、市町村が徴収し納付する。

児童家庭課 | 子ども医療費助成事業



1億7,857万円

次世代の社会を担う子どもの医療費の一部を助成することにより、その保健の向上を図り子どもの健やかな育成に寄与することを目的とした事業。

児童家庭課 | 放課後児童健全育成事業(子ども・子育て支援交付金)



1億4,976万円

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え健全育成を図る。

児童家庭課 | 児童手当給付事業



7億7,364万円

児童を養育している者に児童手当を支給することにより家庭等における生活の安定に寄与することとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。

児童家庭課 | 子どものための教育・保育給付



24億9,884万円

法人保育園、認定こども園、小規模保育園、事業所内保育園の運営のための経費に対する補助。

社会福祉課 | 町社会福祉協議会運営補助金



6,067万円

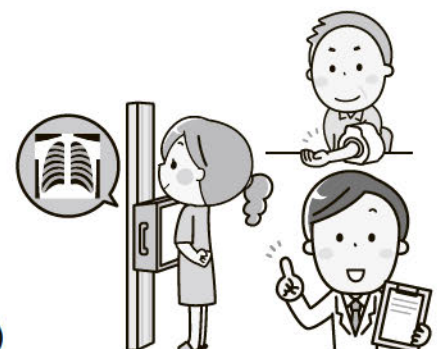
八重瀬町における社会福祉事業、その他の地域福祉を目的とする事業を実施する町社会福祉協議会への運営補助金。

● 国民健康保険特別会計歳出決算額(41億5,057万円)

①健康ポイント事業

43万円

健診を受診した方、保健指導を受けた方へポイントを付与し、商品券やホテル食事券等の抽選に応募できるようにした。



● 後期高齢者医療特別会計歳出決算額(2億6,215万円)

経済産業文教常任委員会の所管する部課について、主な事業を下記に掲載する。

農林水産課 | 沖縄型耐候性園芸施設整備



5,520万円

ピーマン農家5名に、強化型ビニールハウス導入支援を行い、露地栽培からより安定した環境でのピーマン栽培に寄与した。

農林水産課 | 農業用機械施設整備



1,700万円

油圧式パワーショベルを導入し、さとうきびの古株更新等を促し農業の振興を図った。

スポーツ振興課 | 野球場防球ネット整備事業



6,230万円

東風平運動公園野球場のレフト側に防球ネットを整備し、近隣の畑の農作業に支障がないようにした。

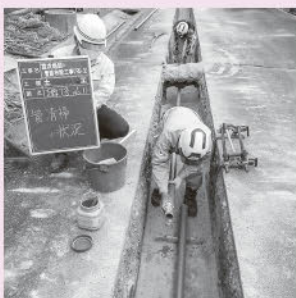
学校教育課 | 電子黒板整備事業(ICT強化)



3,760万円

電子黒板40台を導入し分かりやすい授業を展開。
小学校:東⑪、白⑦、具⑦、新⑤、中学校:東⑥、具④

土木建設課 | 農業基盤整備促進事業



6,820万円

宜次地区の灌漑施設の老朽化に伴う更新工事を行い、農業生産の向上を図った。

学校教育課 | 要保護・準保護就学援助



5,900万円

経済的理由で就学が困難とみとめられる小、中学生に入学準備用品の支援を行った。
小学校:3,300万円
中学校:2,600万円

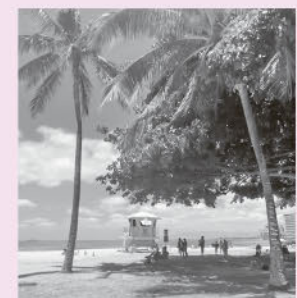
都市整備課 | 公園美化清掃業務



420万円

管轄する10ヶ所の公園の除草と、トイレ5ヶ所の清掃を行った。
トイレはきれいに使いましょう。

生涯学習文化課 | 国際交流人材育成事業



1,210万円

町内在住の中学生12名をハワイに派遣し、国際的な視野を持つ人材を育成する。事後研修後、各自作文を提出している。

スポーツ振興課 | AED機械リース料(2台分)



11万円

AEDは以下に設置されている。①東風平運動公園体育館、②野球場、③東風平サッカー場、④具志頭体育館、⑤スポーツ観光交流施設、⑥貸出用として東風平体育館事務所に2台。

農林水産課 | 農地中間管理事業委託



220万円

農地調査員を配置し、引退した農家や農地所有者から農地を借り受け、22名の担い手に貸すことができた。

土木建設課 | 多面的機能支払交付金



1億1,430万円

7地区の農地維持保全活動に対して交付金を交付し、土地改良区域の農道・排水路の清掃・維持管理を行った。

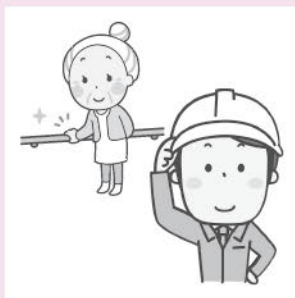
学校教育課 | スクール・サポートスタッフ配置事業



450万円

教員業務支援員3名を採用し、小学校4校、中学校2校をシフト制で配置し、教員の業務負担の軽減を図った。

土木建設課 | 住宅リフォーム事業補助金



134万円

住宅のバリアフリー、省エネ、空き家の改修、耐久性向上、テレワーク推進のための工事等。20万円を限度に8件分を補助。

学校教育課 | 八重瀬町学力向上支援事業



1,530万円

学習の遅れがちな児童生徒のために小学校4人、中学校2人の支援員を配置し、個々の学力に応じた学習指導を行った。

都市整備課 | 長田門原公園の整備事業



420万円

健康遊具施設箇所へ人工芝、張芝を設置し、利用者の利便性が向上した。

生涯学習文化課 | 具志頭分館機能強化建築工事



4,990万円

中央公民館具志頭分館の音響、空調設備の更新、照明のLED化を行い、使いやすい環境に整備した。

● 土地区画整理事業特別会計歳出決算額(1億9,789万円)

● 集落排水事業特別会計歳出決算額(8,760万円)

再懲罰動議の可決により3日間の出席停止

令和6年7月30日、議員に対して出された「陳謝」を求める議決に対し、議員本人が「陳謝」を拒否したために再度懲罰動議が提出された。

懲罰特別委員会は、これを議題に8月29日に再度委員会を開催し、当該議員に対し3日間の「出席停止」を賛成多数で採決し、本会議で審議することとなった。

9月3日、懲罰特別委員長からの委員会審査報告により、再懲罰動議の件について本会議で審議し、「出席停止」3日間の懲罰を課すべきものと賛成多数で議決された。

当該議員本人は、それを受け入れ出席停止に応じた。

12月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
15	16 本会議	17 本会議	18 一般質問	19 一般質問	20 一般質問	21

議会傍聴について

- 議場入口にて受付票の記入をお願いしています。
 - 本会議は本庁舎町民ホールのテレビモニターでも生中継しています。
- ※日程は変更される場合がありますので、最新の情報はホームページなどでご確認ください。

編集後記

旧暦の(8月15日)にあたる9月17日から22日まで各地で、台風の影響が危ぶまれる中、無病息災・五穀豊穡を願う豊年祭が字民・区民一同一丸となつて行われました。

9月定例議会において、町民の暮らしを第一に、議案の審議等、町行政に対し一般質問が行われました。

各議員も、900文字という縛りの中、簡潔に、町民に分かりやすく読んでいただける議会だよりを目指し、我々議会だより編集委員一同一丸となり努力してまいります。

急^いかしい師走となりましたが、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。



議会広報委員

新垣 勝夫